

別紙

前年度の温室効果ガスの排出の量及び排出削減計画に基づき実施した措置の状況

氏名	(法人にあっては名称) 株式会社 サンヨーフーズ	住所	(法人にあっては主たる事業所の所在地) 〒 714-0006 岡山県笠岡市みの越13番
----	-----------------------------	----	---

本票作成	部署名：設備管理課
------	-----------

主たる業種	分類コード	09	業種名：食料品製造業
-------	-------	----	------------

事業の概要	弁当・おにぎり・寿司の製造業
-------	----------------

県内の主な工場等	番号	工場等の名称	所在地
	①	笠岡工場	岡山県笠岡市みの越13番

特定事業者の該当要件	<input checked="" type="checkbox"/> ①燃料等原油換算1,500kℓ以上 <input type="checkbox"/> ②バス・トラック100台、タクシー250台以上 <input type="checkbox"/> ③CO <sub>2</sub> 換算3,000t以上 (●工場等の数 1 所 ●車両台数 (②該当の場合) 台)
------------	--

温室効果ガス排出量	基準年度(令和元年度)	(令和2)年度排出量	目標年度(令和6年度)
	5,525 t CO <sub>2</sub>	5,148 t CO <sub>2</sub>	5,249 t CO <sub>2</sub>

主な工場等の排出量	番号	工場等の名称	(令和2)年度排出量
	①	笠岡工場	5,148 t CO <sub>2</sub>
		t CO <sub>2</sub>	
		t CO <sub>2</sub>	
		t CO <sub>2</sub>	
		t CO <sub>2</sub>	

削減目標の達成状況	計画期間：	令和2年度	～	令和6年度	(5箇年度)
	<input type="checkbox"/> 総排出量基準	(2)年度削減実績	目標削減率	目標達成	
	<input checked="" type="checkbox"/> 原単位基準	△ 5.6 %	5.0 %	<input type="checkbox"/> 達成	<input checked="" type="checkbox"/> 未達

(原単位基準の削減目標を選択している場合に記入)	温室効果ガスの排出量と密接な関係をもつ値の内容 生産食数 R元年度 61,028,286食 R2年度 53,797,100食	原単位当たり排出量		
		基準年度	(2)年度	目標年度
		90.531 t CO <sub>2</sub> /(百万食)	95.600 t CO <sub>2</sub> /(百万食)	86.000 t CO <sub>2</sub> /(百万食)

(該当事業者のみ記入)

ベンチマーク指標の状況	対象事業の名称	ベンチマーク指標	関連数値(令和2年度)	達成率等

【削減状況の自己評価】

食数では前年対比88.1%、電力使用量は前年対比99.1%と増加しLPG使用量も105%と増加した為削減に至らなかった。新型コロナウイルスの影響による食数低下が主因ではあるが、今後も継続して省エネに取り組み、老朽化した設備は計画的に更新を行いたい。

**【推進体制】**

笠岡工場 ○省エネ推進 ○エコアクション21推進	委員長（取締役工場長）－エネルギー管理者－各部署担当者 統括責任者（常務取締役）－委員長（取締役工場長）－各部署担当者
--------------------------------	--

**【目標削減率達成のために実施した措置及び今後の取組】**

工場等の名称	実施した措置及び今後の取組の内容
(株)サンヨーフーズ笠岡工場	(2年度実施分) 業務拡張による増設工事の実施内容 ①2020年9月 受水槽（120 t、80 t）更新工事 ②2020年9月 調理室エアコン更新工事 ③2020年11月 22kwコンプレッサー更新工事 ④2021年3月 仕分室壁補修他工事  (節電取組) ①夏季空調負荷低減の為、空調機室外機へよしずの取付、屋上散水の実施 ②工場内照明、生産設備の未使用時はブレーカOFFを実施  (今後実施予定分) ①老朽化した空調設備、給排気設備の入替工事 ②排気ファンEF-1、EF-2更新工事 ③工場系統コンプレッサー更新工事

**【森林保全等吸収源対策への取組】**

県内での取組	無	
その他	無	

**【再生可能エネルギーの導入】**

県内での取組	無	
その他	無	

**【その他特記事項】**

平成25年度よりBEMS(エネルギー管理システム)を導入。デマンド管理を行い、電力(CO2)の削減に向け継続的に運用を実施している。
--